

1	(1) 420	(2) 872	(3) 9	(4) 41
	(5) 70	(6) 20	(7) 36 (cm)	(8) 2 (分)
	(9) 8 (dL)	(10) 15 (才)	(11) 5 (人)	(12) 4 (通り)

2	(1) 18 本	(2) 17 本
---	----------	----------

3	(1) 6 回	(2) 4 回
---	---------	---------

4	(1) 30 ユーロ	(2) 27 ユーロ	(3) 13 ユーロ
---	------------	------------	------------

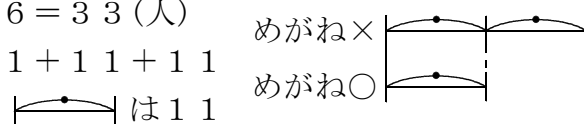
5	(1) 30 cm	(2) 4 (cm)	(3) 15 (cm)
---	-----------	------------	-------------

1 (7) $40\text{ mm} + 30\text{ cm} + 20\text{ mm}$
 $= 4\text{ cm} + 30\text{ cm} + 2\text{ cm} = \underline{36\text{ cm}}$

(8) $20\text{ 秒} \times 6 = 120\text{ 秒}$
 $120 = 60 + 60$ より, 2分。

(9) $550\text{ mL} + 250\text{ mL} = 800\text{ mL} = \underline{8\text{ dL}}$

(10) $7 + 4 = 11$ (才) … 4年後のかずや君
 $30 - 11 = 19$ (才) … 4年後のあつき君
 $19 - 4 = \underline{15}$ (才)

(11) $17 + 16 = 33$ (人)
 $33 = 11 + 11 + 11$
 右の図の  は11人。よって, $11 - 6 = \underline{5}$ (人)

(12) 黒い旗をふくむ上げ方がふえる。
 「黒を1本上げる」「黒を2本上げる」
 「赤を1本と黒を1本上げる」
 「白を1本と黒を1本上げる」の4通り。

2 (1) $7 + 6 + 5 = \underline{18}$ (本)

(2) 1番下が7本のとくと6本のとときの丸太の数の差は, $18 - 15 = 3$ (本)
 一番下の段が1本ふえると, 丸太は3本ふえる。
 $48 - 18 = 30 = 3 \times 10$
 よって, 一番下の段の丸太は,
 $7 + 10 = \underline{17}$ (本)

(別解) $48 = 16 + 16 + 16$
 よって, 2段目は16本。
 一番下の段は, $16 + 1 = \underline{17}$ (本)

3 (1) $2 \times 7 = 14$ … 出した手の数
 $14 - 3 - 5 = \underline{6}$ (回)

(2) 7回のじゃんけんは, すべて
 (グーとチョキ)(チョキとパー)(パーとグー)の組み合わせのどれか。それぞれの回数を㊦回, ㊧回, ㊨回とする。求めるものは, あつき君がチョキで勝った回数なので, ㊧。
 ㊦+㊨はグーを出した回数と同じ3回。
 ㊦+㊧+㊨はじゃんけんの回数と同じ7回。
 よって, ㊧は $7 - 3 = \underline{4}$ (回)

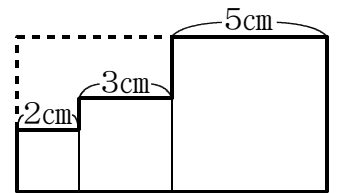
4 (1) $90 = 30 \times 3$
 よって, 1こずつ買うときの代金は30ユーロ。

(2)

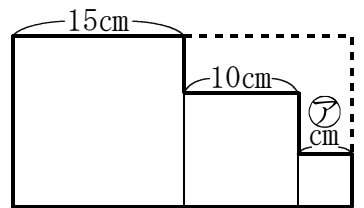
バター	せっけん	チョコレート	代金
1	2	3	57ユーロ
1	1	1	30ユーロ
	1	2	<u>27ユーロ</u>

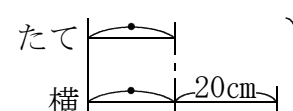
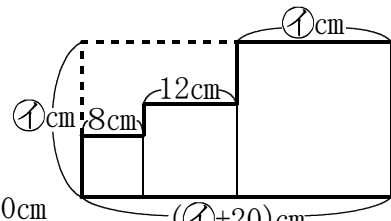
(3) チョコレート1こは, せっけん1こより3ユーロ高い。(2)からせっけん1こをチョコレート1こにとりかえると考えて,
 $27 + 3 = 30$ (ユーロ) … チョコレート3こ
 $30 = 10 \times 3$ より, チョコレート1こは10ユーロ。
 $10 - 3 = 7$ (ユーロ) … せっけん
 バター1こは, $30 - (7 + 10) = \underline{13}$ (ユーロ)

5 (1) 長方形になおして考える。たてが5cm, 横が $2 + 3 + 5 = 10$ (cm)の長方形。
 $5 + 10 = 15$ (cm)
 $15 + 15 = \underline{30}$ (cm)



(2) 長方形になおして考える。
 $88 = 44 + 44$
 たてが15cm, 横が $44 - 15 = 29$ (cm)の長方形。
 $15 + 10 = 25$ (cm)
 ㊦は, $29 - 25 = \underline{4}$ (cm)



(3) $1\text{ m} = 100\text{ cm} = 50 + 50$
 $8 + 12 = 20$ (cm)
 ㊦が12cmより大きくないとき, 長方形になおして考えると, たてが12cmの長方形となるが, そのとき横は $50 - 12 = 38$ (cm)となり, ㊦は $38 - 20 = 18$ (cm)でおかしい。
 よって, ㊦は12cmより大きく, 下の図のようにたてが㊦cm, 横が $(\text{㊦} + 20)$ cmの長方形。
 たて 
 横 
 $50 - 20 = 30$ (cm) $30 = 15 + 15$
 よって, ㊦は 15 cm。